

生物多様性ふなばし戦略の取組み

生物多様性に関する取組みを進めるために、市では新設予定のふなばしエコカレッジの準備として、「台地の自然」講座を実施しました。講座には、千葉県自然観察指導員協議会より講師を招き、県民の森にて自然観察や市の地形・自然に関する座学を行いました。終了後のアンケートで「自然にふれて環境保全活動をはじめてみようと思った」などの声があり、環境保全活動に関心をもつためのきっかけのひとつになることが分かりました。

来年度もテーマを変え、講座内容の検討を進めてまいります。

また、市内の生きものの生息状況を把握するために実施予定の指標種[※]を用いたモニタリングについて、市民の皆さんにもご協力いただきたいと考えております。現在、環境省のインターネットを利用した生きものの情報収集サイト「いきものログ」を利用した市民参加型の情報収集システムを検討しています。詳細が決まりましたら、広報ふなばしや市ホームページ等でお知らせします。

※指標種・・・特定の環境条件に敏感に反応して生活している生き物の種類
指標種が生息・生育しているかどうか調べることで、その地域の環境を知ることができる



生物多様性ふなばし戦略とは

私たちの生活に恵みをもたらす生物多様性を未来の世代に引き継いでいくために、生物多様性を保全しつつ、持続可能な形で利用していくための考え方を示したものです(平成29年3月策定)。



ふなばしエコカレッジとは

生物多様性に関する取組みの後継者やリーダーを育成し、将来に向けた継続的な活動を促すことを目的とする人材育成制度です。

特集

特定外来生物への対策 ～私たちにできること～

特定外来生物って何?

外来生物とは、もともとその地域におらず、人間によって他の地域から運び込まれた生物のことをいいます。

その中でも特に生態系や人の生命・身体、農林水産業に重大な被害を及ぼすおそれのあるものは、外来生物法で「**特定外来生物**」に指定されています。特定外来生物に指定された生物は飼育・栽培・運搬・野外に放つことなどが原則禁止されています。

私たちにできること

特定外来生物が、捨てられたり、逃げ出して野外で繁殖を始めると、地域の自然環境に影響を与え、生態系や人の生命・身体、農林水産業に大きな被害を与えます。

外来生物への対策は、発生した被害の拡大を防ぐ「防除」だけでなく、そもそも被害を発生させないための「予防」も重要です。そこで、これ以上外来生物を国内で増やさないように、また外来生物による被害を拡大させないために、私たちは外来生物を「**入れない・捨てない・拡げない**」の**外来種被害予防三原則**を守ることが重要です。

外来種被害予防三原則

1 悪影響を及ぼすおそれのある外来種を “ 入れない ”	2 飼育・栽培している外来種を “ 捨てない ”	3 すでに野外にいる外来種を他地域に “ 拡げない ”

① 入れない ヒアリ

海外からの荷物に紛れ、国内に侵入する可能性があります。

身体は赤っぽくツツヤ。腹部(おしり)は暗めです。

【疑わしいアリを見つけたら】
アリの数が少ない場合、可能であればスプレー式殺虫剤で殺処分したうえでご連絡ください。その際、ヒアリに刺されないよう、また殺虫剤の影響を受けないよう、注意してください。疑わしいアリが多数いる場合は、無理に対応せず市環境政策課または下記相談ダイヤルまでご連絡ください。

環境省提供

環境省ヒアリ相談ダイヤル：0570-046-110(ダイヤルイン)
★つながらない場合は「06-7634-7300」にご連絡ください
受付時間：午前9時～午後5時(12/29～1/3除く)

② 捨てない アライグマ

海外からペット等の目的で輸入された個体が飼育放棄等により野生化。日本各地で繁殖しました。

タヌキやハクビシンなどと似ていますが、最大の特徴はシマシマのしっぽです

環境省提供

【被害を減らすには】
(1)数を減らそう
アライグマは繁殖力が強く積極的に捕獲する必要があります。市では捕獲用箱わなの貸し出しをしています。
(2)エサを与えない
農地や住宅地をエサ場にしないように、生ごみを畑に捨てたり果物をなりっぱなしにしないでください。
(3)ねぐらをつくらない
家屋のわずかな隙間でも侵入してねぐらをつくるため、侵入口になりそうな隙間は塞いでください。

③ 拡げない オオキンケイギク

海外からペット等の目的で輸入された個体が飼育放棄等により野生化。日本各地で繁殖しました。

開花時期は5～7月。花びらの先は不規則に4～5つに分かれています

茎の高さは30～70センチ。葉は細長いへら状で、粗い毛が生えています

環境省提供

【庭で見かけたら】
庭先などに生えている場合、ご自身で駆除をお願いします。
【公園や土手などで見かけたら】
むやみに刈ったり、抜いたりせず、市にご連絡ください。
(オオキンケイギクの駆除方法)
オオキンケイギク発見
根から引き抜く、困難な場合は地際で刈り取る
種などが飛び散らないよう袋に入れ枯死させたのちに処分(※)
※燃えるごみとして処理してください

市内で特定外来生物を発見したら

特定外来生物は、生きたまま許可なく運搬することはできません。不用意に捕まえ、まずは発見した場所の管理者や、市にご連絡ください。

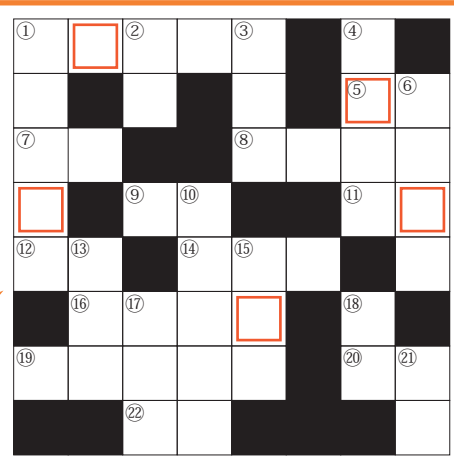
なお、種類や発見場所によっては、その土地の管理者に処分をお願いする場合があります。外来生物の防除には市民、事業者、行政が連携することが不可欠です。ご協力をお願いいたします。

【連絡先】市環境政策課 047-436-2450 【受付時間】平日 午前9時から午後5時

問 環境政策課 環境政策係 ☎ 436-2450

お楽しみクロスワード

□ 枠の5文字を並べかえて言葉を作ってください。



- ### タテのカギ
- ① 東京湾の最奥部に位置する、干潟・浅海域
 - ② 砂浜にまともって生えている植物。別名ヨシ
 - ③ メグスバのトレーニング○○○で運動しよう
 - ④ メダカに似ている、北米原産の特定外来生物
 - ⑤ 気候変動への対策のひとつ。○○○○策
 - ⑥ 生きものたちの豊かな個性とつながり。生物○○○○○
 - ⑦ 大雨、日照不足など世界各地で起きている○○○ウ気象
 - ⑧ 干潟の潮だまり付近でたくさん見られます。タマシキ○○○
 - ⑨ ごみの量が減らせます。生ごみを肥料にできる生ごみ処理○○○
 - ⑩ 餅つきに大活躍、キネとセットで使います
 - ⑪ 三番瀬○○○で、三番瀬の生きものなどを調べよう

- ### ヨコのカギ
- ① ごみの分別方法や収集日などを手軽に確認できるアプリ
 - ② 視力補正を目的としないメガネ。○○メガネ
 - ③ 全身が黒く、くちばしと額が白い水鳥。オオ○○
 - ④ ホンビノス貝の美味しい調理方法のひとつ
 - ⑤ トンカツといえは○○肉
 - ⑥ 殻がつるつるしていて、食用には向かない貝。○○フキガイ
 - ⑦ 所得税や消費税の総称。○○金
 - ⑧ ○○○た排水を減らして、川や海の水をきれいしよう
 - ⑨ 定期的な保守点検等とは別に、○○○○槽法定検査が必要
 - ⑩ 大雨の時に、一時的に雨水を貯めておく施設。○○○○○池
 - ⑪ 三番瀬で冬季に観察できます。本誌1面の左上写真。○○ガモ
 - ⑫ オオキンケイギク(本誌4面の写真)の色は○○ろ

編集後記

本号は「三番瀬にこう!」と題し、三番瀬で見られる野鳥などのご紹介に加え、気候変動への対応策や特定外来生物への対策など環境に関する幅広い話題も掲載しました。いかがでしたでしょうか。

今年度は、大型台風の上陸により、市内でも被害が発生しました。今後、自然災害を深刻化させないために、今私たちに何ができるでしょうか。まずは、地球環境の変化について知ることから始めてみませんか?

本市は里山と里海の両方の自然の魅力を兼ね備えたまちです。身近な自然に触れ、環境への関心をもつきっかけづくりとなるイベントを今後も各種実施して参りますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

「エコふなばし」に対するご意見・ご感想は環境政策課までお寄せください。

・電話：047-436-2450
・ハガキ：〒273-8501(住所不要) 環境政策課 宛
・FAX：047-436-2487
・Eメール：kankyoseisaku@city.funabashi.lg.jp

「エコふなばし」は市ホームページに掲載しています。また、市役所・出張所・公民館等で配布しています。

「エコふなばし」を讀むに励み

正解者の中から抽選で20名様にふなばし三番瀬海浜公園で利用できる**潮干狩り利用券**を差し上げます。

4月20日(月)(必着)までに、ハガキまたはメールにクロスワードの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、「エコふなばし」への意見や取り上げて欲しい企画を書いて、環境政策課「クロスワード」係(〒273-8501※住所不要)またはEメール:kankyoseisaku@city.funabashi.lg.jpへ。

なお、当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。たくさんのご応募をお待ちしています。